



スリル満点川下り笑顔

南富良野高生が6.5キロ体験

【南富良野】南富良野高 全校生徒が、町内落合のシ
(永谷哲治校長、49人)の ーソラプチ川で恒例のラフ

ティング体験を行った。生徒たちは急流を下るたびに水しぶきを浴び、南富良野らしい自然の魅力を体感した。

町の観光資源であるアウトドアの中でも目玉のラフティングを体験し、自然やアウトドアスポーツの魅力を知ってもらおう狙いで、10日に行われた。同校によると、この時期は雪解けで川の水量が増え、ダイナミックな川下りが楽しめるという。

ドライスーツを着た生徒たちは6、7人ずつボートに乗り、町内のNPO法人どころ野外学校などのガイドからアドバイスを受けながら、川を約6・5キロ下った。

1年の阿部悠翔さん(15)は「水が多くてスリル満点。迫力があって楽しかった」と笑顔を見せた。

(千葉佳奈)

ラフティングを楽しむ南富良野高の生徒ら